

種類別明細書（減少資産用） 記入例

※ 同封の「償却資産明細書（申告資料）」で現在の登録資産を確認のうえ記入してください。

令和 **8** 年度 (修正申告等必要に応じて平成に修正してください。)

所有者コード **G** 記載内容の訂正時の訂正印は不要です。

所有者名 **O.I.B.株式会社** 枚のうち **1** 枚目

行番号	資産の種類	抹消コード (右につめて記入)	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分		摘要
					年号	年	月				1 売却 3 移動	2 減失 4 その他	
01	2	6	コンプレッサー	1	4	9	3	720,000	10		①・2・3・4	①・2	G.I.B(株)に売却
02	2	10	直流高周波研磨機	1	4	10	8	500,000	10		1・2・③・4	①・2	岐阜工場へ移動
03	6	16	測定検査工具	1	4	13	5	200,000	5		1・②・3・4	①・2	
04	6	18	打ち抜き工具	2	4	14	3	200,000	3		1・②・3・4	1・②	当初取得額500,000円(数量5)のうち200,000円(数量2)分減少
05											1・2・3・4	1・2	
06											3・4	1・2	
07											3・4	1・2	
08											1・2・3	1・2	
09											1・2・3・4	1・2	
10											1・2・3・4	1・2	
11											1・2・3・4	1・2	
12											1・2・3・4	1・2	
13											1・2・3・4	1・2	
14											1・2・3・4	1・2	
18			小計	5				1,620,000			1・2・3・4	1・2	

申告の年度を記載してください。

減少した資産の数量を記入してください。

減少した資産の取得価額を記入し、該当する減少の事由および区分を○で囲んでください。

所有者名を記入してください。

3枚のうち2枚目、というようにページ数を記入してください。

減少資産の名称等を、明細書（申告資料）から転記してください。
マスは便宜上付けてありますが、1マスずつ記入する必要はありません。
楷書ではっきりと記入してください。

「申告年度」欄は記入の必要はありません。

当該資産が減少した事由等について、必要な事項を適宜記入してください。

資産の一部が減少した場合は、
1. 「数量」欄に「減少した数量」を記入してください。
2. 「取得価額」欄に「減少分の取得価額」を記入してください。
3. 「減少区分」欄の「2（一部）」を○で囲んでください。
4. 「摘要」欄に「元の取得価額・数量」と「減少した額・数量」をそれぞれ記入してください。

明細書（申告資料）の該当資産に付された資産種類（数字）を記入してください。

明細書（申告資料）から取得年月を転記してください。
年号は数字で記入してください。
令和 → 5
平成 → 4
昭和 → 3

ページごとの取得価額の合計を記入してください。

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他のいずれかに○印を付けてください。